

平成 24 年度 農業農村工学会 資源循環研究部会 講演会・研究発表会を開催しました

(社)地域環境資源センターが事務局を務める(公社)農業農村工学会 資源循環研究部会の講演会・研究発表会が平成 24 年 11 月 8 日に、東京都港区新橋にて開催されました。本会は、農村における水の循環やバイオマスの利活用にかかる技術の研究・開発の推進、部会員間の学術交流を目的に開催されるもので、今年で第 10 回となります。

本年度は、農林水産省農村振興局 田中龍太農村整備官から、「農村地域における再生可能エネルギーの推進」と題して基調講演を行っていただきました。続く事例報告では、(社)地域環境資源センター 佐藤上席研究員から「農業集落排水施設における省エネ技術の導入調査」、(公財)日本環境整備教育センター 岡城孝雄さんから「ばっ気式水中スクリーンについて」に関し、報告をいただきました。

研究発表会では、農業集落排水とバイオマスの利活用に関し、合計 4 件の発表がありました。研究発表会終了後には、研究部会幹事による審査が行われ、最優秀の発表課題には資源循環研究部会長賞が、授与されました。

本年度の部会長賞として、「豚ふん尿を原料とするメタン発酵システム導入による地域活性化戦略」が選定され、凌部会長から発表者の柚山義人さんに賞状と副賞が手渡されました。

